



**明日で2学期84日が終わります！少し早いですが、よいお年を！！
2022年も感謝のころを！**

ねえ、きみ・・・・・・・・

坂本 光男

ねえ、きみ、お母さんを知ってるかい。
君が生まれたとき、病んだとき
眠らずじっとそばにいて
心を痛めていたのがお母さんだ。

ねえ、きみ、お父さんを知ってるかい。
夜中にどんなに遅く帰っても
君の寝顔をそっと見て
黙って床についていたのがお父さんだ。

ねえ、きみ、友だちを知ってるかい。
平気でいつも楽しそうだけれど
誰もが1つ以上の悩みをかかえ
こらえながら頑張っているのが友だちだ。

ねえ、きみ、自分を知ってるかい。
たとえ勉強やスポーツが苦手でも
必ず2つ、3つは自慢できるものがある。
それに気付いていないのが自分なんだ。
ねえ、きみ、生きるって知ってるかい。
君の中にある、その自慢できるものを
どれでもいいから輝かせてごらん。
それがきみにとっての生きることなんだ。

ねえ、きみ、命って知ってるかい。
君がもし死んだら、親も友だちも泣く。
かけがえのないタカラモノだから
生きられるだけ生きてこそ生命なんだ。

ねえ、きみ、未来って知ってるかい。
どうなるかわからない わからないこれからを
君の知恵と力できりひらく
そのわくわくする冒険が未来なんだよ。

◆以前にも書いたが、僕は2019年4月、男女双子のお祖父ちゃんになった。最初の数か月は、男の子の方が母子医療センターに入院したりして、心配が絶えない日々であった。でも今は、お互い姉弟で床を走り回り、泣き、キャキャッと笑い、パクパクご飯を食べ、めっちゃくちや孫は可愛い！！ <CMに採用されそうぐらい(笑)じじバカ！>

◆娘は、双子を産んでから楽しいことも一杯あると思うが、七転八倒の日々を繰り返している。子育ては、ある意味、「自分のすべての時間」を子供(家族)に捧げることになる。さらに、経済的なことを含め、日々「生活というバケモノ」と闘わなくてはいけない。

◆だから「育児」は「育自」とも言う。育児をすることによって、自分の心も子供と共に豊かにならなければならない。しかし、現実には、育児ノイローゼや育児疲れに陥ってしまったり、最悪な場合、父親母親の自覚が低く幼児虐待・・・まあ様々な理由はあると思うが、辛いニュースが時々流れる。

◆僕の娘は、大学卒業後、教員採用試験に落ち続け、大阪府立弥生文化博物館でアルバイトをしたり、府立佐野工科高校や府立今宮工科高校で常勤講師をしたりしていた。そして昨年、大阪府立学校実習教員採用選考に合格。今年度から娘は、府立高校の実習教員をやりながら子育てをしている。

◆君たちもまた将来、父親や母親になるかもしれない。結婚も出産も就職もすべてが進路選択だ！！

『どうなるかわからない わからないこれからを
君の知恵と力できりひらく
そのわくわくする冒険が未来(進路選択)なんだよ。』

2022年が良い年でありますように！・・・明日は事務連絡通信です。